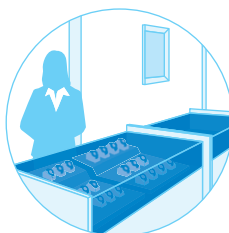




Lamion[®]

「ガラス」と「樹脂」の良いところを
あわせ持つハイブリッド・マテリアル

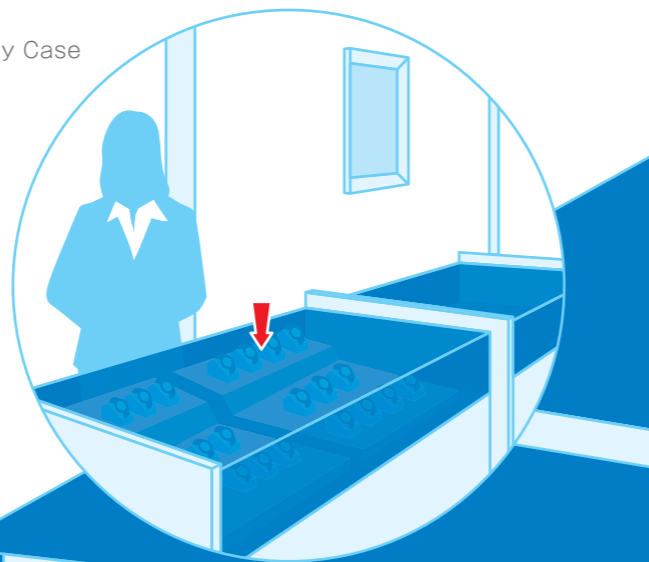


GLASS FOR FUTURE

傷に、衝撃に、変色に強い。そして、とにかく軽い。

ガラス-樹脂 積層体「Lamion®」は、
ガラスで樹脂をラミネートして誕生した新素材。
「ガラス」と「樹脂」の良いところを
あわせ持つハイブリッド・マテリアルです。

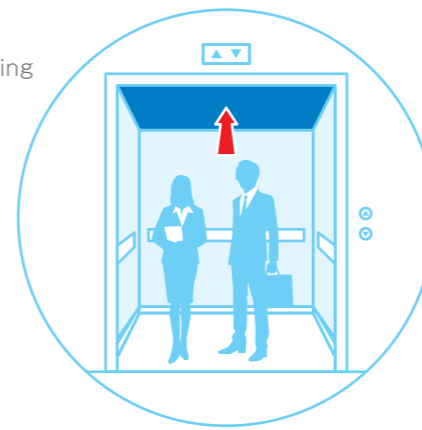
Jewellery Display Case



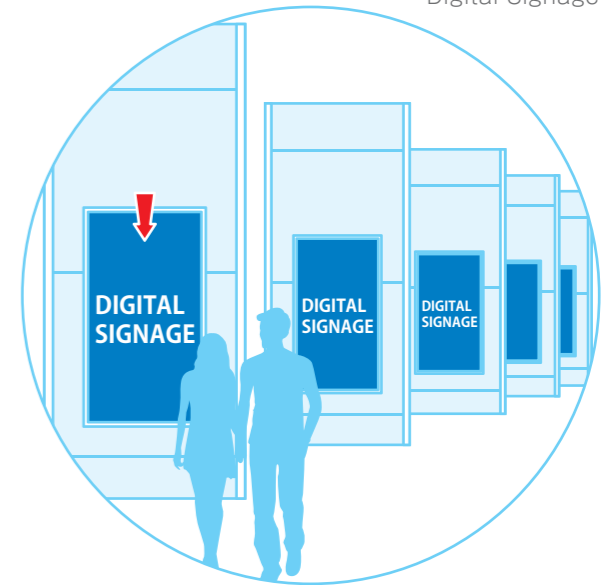
See-through Roof

See-through Fence

Lighting



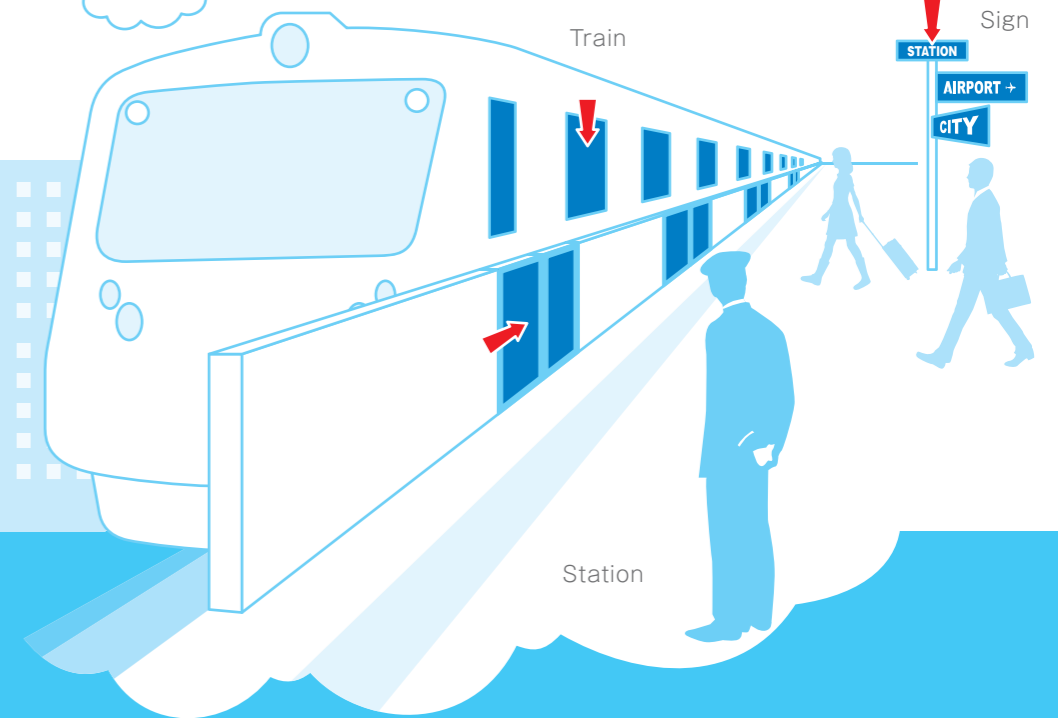
Digital Signage



Airplane



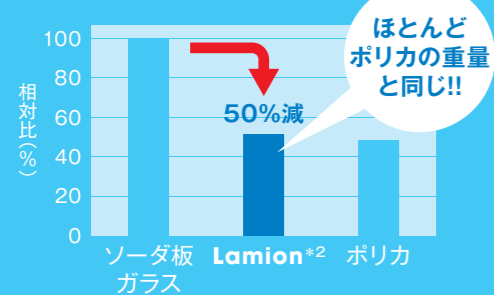
Train



Station

》 特長

1. 軽量化の実現*1



2. 衝撃に強く、貫通しにくい



耐衝撃性・耐貫通性が高く、130gの鋼球を落としても割れません。

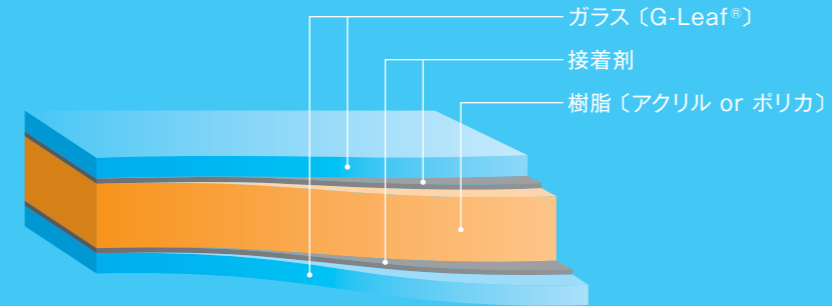
*1) 厚さはすべて5mm。
*2) 5mm厚のポリカに、0.2mm厚のガラス(G-Leaf®)の両面貼り。

》 スペック

	軽量性	曲げ剛性	耐擦傷性	耐衝撃・耐貫通性	透明性	耐紫外線性	遮音性	ほこり付着性
ガラス	×	○	○	×	○	○	×	○
ポリカ	○	×	×	○	△	×	△	×
Lamion	○	○	○	○	○	○	○	○

》 構成

構成図



実物写真



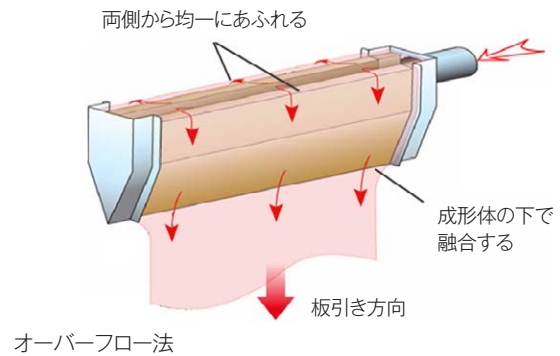
フィルムのように曲がる超薄板ガラス

日本電気硝子では、オーバーフロー法により生まれた薄さ0.2mm(200 μ m)以下の超薄板ガラスをG-Leaf[®]と総称しています。光学特性、耐候性、耐熱性、ガスバリア性などのガラス本来の優れた特性を保持しつつ、現在では0.03mm(30 μ m)という世界最薄レベルを実現。幅広い分野の技術や製品に応用されることはもちろん、薄板化と軽量化の追求により、製造時・輸送時における省資源、省エネルギー、CO₂排出量削減に貢献するため環境面でも注目されています。



超薄板ガラスの製造に適した「オーバーフロー法」

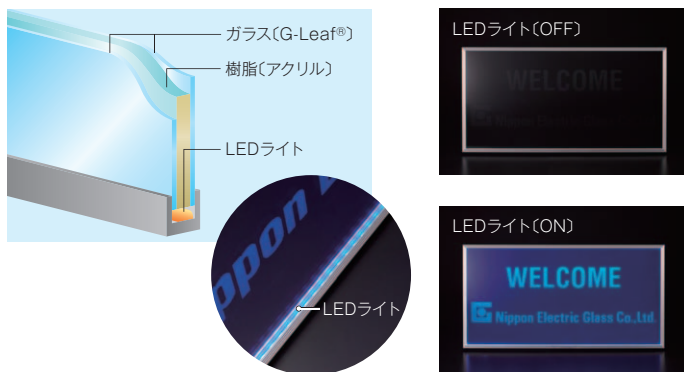
溶融したガラスを楯状の成形体上部両側からあふれさせ、くさび状の成形体下部で融合一体となる製板法。ガラス表面が空気以外のどこにも接触しないため、無研磨でも極めて平滑かつ高品質な薄板ガラスの生産を可能にしました。



用途が広がる積層技術

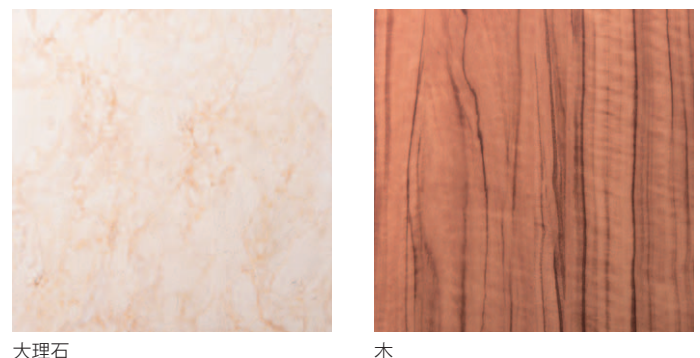
導光板

サインや照明、装飾などの用途が広がっているLED導光板にも、Lamion[®]が最適。大変軽いので、構造体への負荷を軽減します。表面にキズがつきにくく、高級感のあるテクスチャも特長です。



樹脂以外にも応用可能

日本電気硝子の高度な積層技術により、樹脂以外の素材とも貼り合わせができます。紙などはもちろん、石や木といった表面の平滑度が多少低いものや、押し花などのモチーフの挟み込みも。扉の面材やパーティション、階段手すりなど、機能性と意匠性が求められる空間や部位に幅広く利用できます。



製造元



お問い合わせは、下記販売店までお願いします。



<http://www.negb.co.jp/>

仙台 〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目1-15
Tel.022-254-8411 Fax.022-254-8416
大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2丁目11-1
Tel.06-6392-2711 Fax.06-6392-2911

東京 〒130-8513 東京都墨田区立川4丁目15-3
Tel.03-3632-7721 Fax.03-3632-3150
福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目22-4
Tel.092-483-3371 Fax.092-482-2575

名古屋 〒451-0084 名古屋市西区上掘越町2丁目19-1
Tel.052-522-5491 Fax.052-523-3075